



いざく



花いっぱい
汗いっぱい
笑顔いっぱい

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

伊作小ブログでは、学校の様子がさらにたくさんご覧いただけます

児童数 253名 電話 099-296-2021

実りの多い二学期に！

校長 田下 秀樹

四十五日間の長い夏休みも終わり、学校にまた、元気な子供たちの声に戻ってきました。休みの間、子供たちに大きな事故やけが、病気などなく過ごせたことを職員一同うれしく思います。これもご家庭や地域の方々の声かけやご協力のおかげと心より感謝申し上げます。また、花の水かけや動物の世話など、子供たちがとてもよく頑張ってくれました。お家の方も餌などのご協力ありがとうございました。お

いよいよ二学期が始まりましたが、この学期を充実したものにするために親は、どのようなことを気をつけたいか考えてみましょう。

まず一つは、規則正しい生活のリズムを取り戻させることです。(早寝、早起き、朝ごはん)
二つめは、二学期の目標を立てさせることです。自分が実行できる確かな目標を持って実行させるようにしましょう。時々励ましてやると、やる気が出てくるものです。

三つめは、学校での生活の様子をできる限り聞いてあげることです。二学期は、学習発表会など行事も多いですから、話す内容はたくさんあります。今日は何が楽しかったか。うまくできたのは何だったか。聞いてやり、良いところは、どんどんほめましょう。ほめられると子供はやる気がどんどん出てくるものです。

二学期は気候も良く、学習や読書、運動や体力づくりに最も適しているといわれます。しかも、子供が一番成長する時期です。親も子供も



第2土曜授業始まる (いろは歌カルタとり)



せんだんの木倒れる (台風15号:正門横)

リフレッシュも
して充実した
二学期になり
よう頑張ります

～心の教育の日～

9月15日を「心の教育の日」とし、豊かな人間性、助け合い支え合う優しい心を育むために、全学級で「道徳」に取り組みました。保護者の参観には、少々狭く感じるプレハブ廊下の仮設校舎で初めての授業でしたが、多くの皆様に来校していただきありがとうございました。家庭、地域での実践につながり、思いやりの心が育ちますよう、今後とも連携・協力をお願いします。



子ガメの誕生と放流

7月15日に118個ふ化場へ移した卵から9月14日に24匹、それ以降も少しずつ誕生しています。

ウミガメ学習の中心の4年生が、入来浜(吹上浜)で今年も放流することができました。

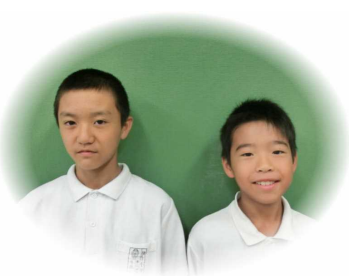
30年後、ウミガメが気持ちよく帰ってくるためにも、吹上浜をずっと大切にしたいですね。



伊作太鼓踊り in London

薩摩藩英国留学生の渡航150年を記念して、鹿児島県が英国に派遣するイベント「Satsuma150」に参加する「伊作太鼓踊り」の皆さんが、ロンドンに向けて出発しました。本校からも2名(今原大成くん・新田有夢くん)が参加。

勇壮な踊りと伊作っ子のパワーを披露してくることを願っています。



仮設校舎への引っ越し

夏休み中に職員で始まった引っ越しが、9月6日のPTAの皆様のご協力による奉仕作業で無事終了しました。ありがとうございました。この期間、職員も一生懸命、子どもたちも高学年を中心によく頑張りました。奉仕作業後に、旧校舎への感謝状授与と校舎を背景に記念撮影が行われました。



危険箇所合同点検

7月27日(月)に、学校・市行政や警察の方々と、危険箇所点検を行いました。

吹上高校から下りてくる「今田の交差点」について、早期の信号機設置を、「学校正門前」についてもスピードの出し過ぎや飛び出し等の防止をお願いしました。

早急な対応と併せて生活指導の繰り返し徹底を粘り強く行っていくことも大切です。

